

授業科目名	社会と地域 A－都市社会学の基礎－		
担当教員名	秋田大学 教育文化学部 和泉 浩		
【授業の目的】			
現代における地域と社会の諸問題・諸事象を社会的視点からとらえられるようになるために、社会学の考え方、特に都市社会学の基本的な理論と今日の理論展開について学ぶ。			
授業の概要			
授業の前半では社会学の基本的な考え方、社会学が誕生した社会的背景について説明し、後半に都市社会学の基本的な考え方、こんにちの都市研究について説明していきます。			
【授業の到達目標】			
1. 社会学とは、どのような学問なのか理解する。 2. 社会学の基本的な考え方を理解する。 3. 都市社会学のこれまでの基礎的な理論と理論潮流および「空間論的転回」以降の社会学と地理学の理論状況を理解する。			
【授業の概要】			
授業予定（以下の各講での内容は、授業の進み具合などにより変更します）。			
第1講 授業についての説明			
第2講 現代社会と社会学			
第3講 社会科学と社会学			
第4講 社会学の方法			
第5講 社会調査と統計			
第6講 啓蒙主義、近代科学と社会学			
第7講 国民国家の形成と社会学			
第8講 国民国家、国際化とグローバル化			
第9講 産業革命と都市化			
第10講 消費社会と都市			
第11講 近代都市と都市衛生			
第12講 近代都市とモダニズム、ポストモダニズム			
第13講 都市社会学の主要な理論の潮流			
第14講 シカゴ学派の都市社会学			
第15講 「空間論的転回」以降の社会学と地理学			
授業に関連するキーワード		社会学 都市 社会理論 空間論的転回 国家 グローバル化 地域 消費社会	
授業形式	講義		
成績評価方法 採点基準	各回課題（15回×4点満点：合計60点）、レポート（1回：40点満点）で成績を評価します。レポートの課題は授業内でのみ説明を行い、欠席した場合の個人的な問い合わせに対する説明などは行いません。		
その他	Zoomで授業を行います。課題およびレポートはメールで提出してもらいます（izumi@ed.akita-u.ac.jp）。教科書は使用しません。また配布資料もないため、ノート等を準備して受講するようにしてください。		